厚 生 労 働 省 東京労働局発表 平成26年2月28日(金)



職業安定部職業安定課 担 課 長 田中 誠一 課長代理 中里 博孝 地方労働市場情報官 萩原 廣政 電話 3512-1654(直通) 当 FAX 3512-1565

一般職業紹介状況 (平成26年1月分)

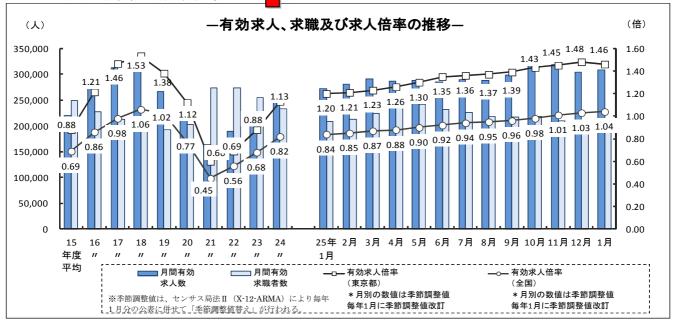
《資料を参照する際は資料名の後のマークをダブルクリックしてください》

(平成26年1月分)

「有効求人倍率は1.46倍(前月より0.02ポイント低下)で2年7ヶ月ぶりの低下」

1月の特徴(東京の雇用情勢)

- 〇 平成26年1月分の有効求人数(原数値)は前年同月比13.2%増加、有効求職者数(同値)は前年同月比6.8%減少となった。
- 〇 平成26年1月分の有効求人倍率(季節調整値)は前年同月より0.26ポイント上昇しているが、前月との比較では0.02ポイント低下した。
- 1 有効求人倍率・求人・求職の状況
- 有効求人数(原数値)は307,869人(前年同月比13.2%増)で、45ヶ月連続で前年同月を上回った。[最近の雇用失業情勢 このうち、正社員の有効求人数(原数値)は140,648人(前年同月比7.3%増)で、45ヶ月連続で前年同月を上回った。有効求人(全数)に占める正社員求人数の割合は45.7%となった。[正社員の職業紹介状況 □]
- 有効求職者数(原数値)は 194, 785 人(前年同月比 6.8%減)で、41 ヶ月連続で前年同月を下回った。**[最近の雇用失業情勢**]
- 有効求人倍率(季節調整値)は 1.46 倍(前年同月比 0.26 ポイント上昇)となり、前月から 0.02 P 低下した。 [最近の雇用失業情勢 なお、職種別の有効求人倍率(常用)は、職業別有効求人倍率(常用) 及び産業別新規求人数(全数) 正社員有効求人倍率(原数値)は 0.95 倍となり、前年同月の 0.82 倍より 0.13 ポイント上昇した。 [正社員の職業紹介状況 □]



2 新規求人倍率・求人・求職の状況

○ 新規求人数(原数値)は 123,829 人(前年同月比 12.4%増)で、47 ヶ月連続で前年同月を 上回った。**[最近の雇用失業情勢**]

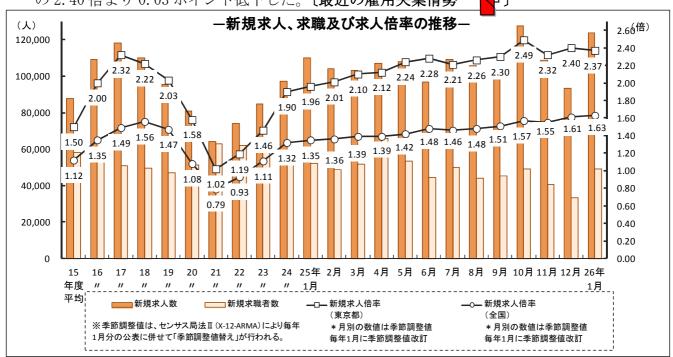
なお、産業別の新規求人数(主要産業)は、職業別有効求人倍率(常用)及び産業別新規求人数(全数) を参照。また、正社員の新規求人数は、56,915人(前年同月比 6.5%増)で、21ヶ月連続で前年同月を上回った。新規求人(全数)に占める正社員求人数の割合は 46.0%となった。[正社員の職業紹介状況 ・]

○ 新規求職者数(原数値)は 48,965 人(前年同月比 6.5%減)で、29 ヶ月連続で前年同月を下回った。**[最近の雇用失業情勢 ▼]**

新規求職者数(一般常用)のうち、在職者は10,140人(前年同月比0.8%減)、離職者は22,731人(前年同月比8.4%減)となった。離職者のうち、事業主都合離職者は7,624人(前年同月比15.3%減)で、46ヶ月連続で前年同月を下回っており、自己都合離職者は13,952人(前年同月比3.1%減)で、32ヶ月連続で前年同月を下回った。

〔新規一般常用求職者の態様別推移 🔁 〕

○ 新規求人倍率(季節調整値)は2.37倍(前年同月比で0.41ポイント上昇)となり、前月の2.40倍より0.03ポイント低下した。〔最近の雇用失業情勢 □ 〕



3 就職者の状況

○ 就職件数は、11,404件と、前年同月と ほぼ同水準(1件減)となった。

〔職業紹介取扱状況 🔁 〕

○ 正社員就職件数は 5,154 件と、前年同月 より 1.1%減となった。

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月11月12月 1月

|就職者の状況

(件)

14,000

13,000

12,000

11,000

9,000 8,000 また、就職件数(全数)に占める正社員就職件数の割合は45.2%となった。

〔正社員の職業紹介状況



4 求人充足の状況

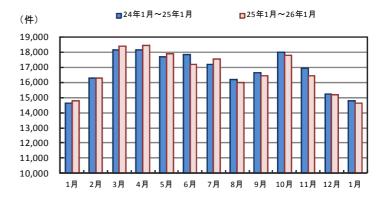
○ 求人充足数は 14,609 件と、前年同月よ り 1.2%減となった。

〔最近の雇用失業情勢



一般、パート別の状況をみると、一般は 8,856件(前年同月比3.2%減)、パートは 5,753件(前年同月比2.1%増)となった。

〔職業紹介取扱状況 〕



求人充足の状況

≪参考資料≫

- *主な職業別常用有効求人求職状況
- *主な職業別常用新規求人状況
- *産業別新規求人の推移
- *主な産業別・事業所規模別新規求人状況

~用語の解説~

- *新規求人数・・・・・・ハローワークにおいて当該期間中に受け付けた求人数。
- *有効求人数・・・・・・「前月から繰り越された有効求人数」と当月の「新規求人数」の合計数。
- *新規求職者数・・・・・ハローワークにおいて当該期間中に新たに受け付けた求職申込の件数。
- * 有効求職者数・・・・・ 「前月から繰り越された有効求職者数」と当月の「新規求職者数」の合計数。
- * 求人倍率・・・・・・・ 求職者数に対する求人数の割合。
 - **⇒新規求人倍率**:新規求人数÷新規求職申込件数
 - ⇒**有効求人倍率**:有効求人数÷有効求職者数

なお、求人倍率の「季節調整値」とは、1年を周期として繰り返す季節的変動要因を一定の方法により取り除いて計算した数値をいう。(12 月までの 1 年分のデータが集まった段階で過去の全データが修正の対象となり、毎年 1 月分の公表に併せて「季節調整値替え」が行われる。)

- ⇒正社員有効求人倍率:正社員の有効求人数÷パートタイムを除く常用の有効求職者数ただし、パートタイムを除く常用の有効求職者には派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となる。
- *就職件数・・・・・・・都内のハローワークにおいて求職申込を受け付けた求職者に対して、全国のハローワークで受理した求人を紹介、就職が確認された件数。
- * **充足数・・・・・・**都内のハローワークにおいて受け付けた求人に対して、全国のハローワークで紹介、就職が確認された件数。
- ***一般・・・・・・・**以下のパートタイム以外の就業形態
- *パートタイム・・・・・・ー週間の所定労働時間が同一の事業所に雇用されている通常の労働者の一週 間の所定労働時間に比べ短い就業形態
- *常用・・・・・・・・・・雇用契約において雇用期間の定めのない、又は、4ヶ月以上の雇用期間が定められているもの